

寒冷地での稲作の成功、
島松駅通所の経営と、数々の
功績を残した久蔵。

しかし、晩年の生活は決して楽なものでは
ありませんでした。

その理由から見える、「人間・中山久蔵」とは。

令和元年度 エコミュージアムセンターミニ展示

中山久蔵翁 没後1000年展

2019年

9/28 (土) ▶ 10/27 (日)

開館時間：9:00～17:00 休館：月曜日（※月曜祝日の場合、直後の平日）

場所：エコミュージアムセンター知新の駅

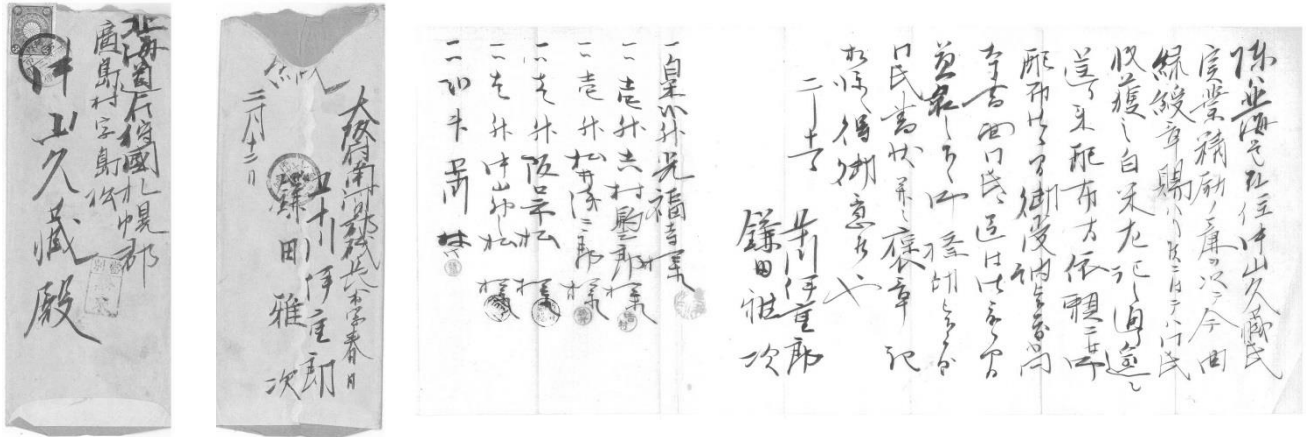
（北広島市広葉町3丁目1番地 広葉交流センター1階企画展示室）

入場
無料

寒地稲作の祖・中山久蔵が1919年（大正8）に亡くなってから、今年でちょうど100年。
この節目を記念してミニ企画展「中山久蔵翁没後100年展」を開催し、あらためてその生涯に迫ります。

内容

「寒地稲作の祖」、「島松駅逋所の経営者」としての中山久蔵は広く知られていますが、今回のミニ企画展では、稲作成功後（明治6年～）の久蔵が辿った歩みや功績を中心に紹介します。



(↑)中山久蔵と、故郷・大阪府太子町の人々との交流を示す手紙(北広島市所蔵)

9月・10月の関連イベントのおしらせ

中山久蔵翁 没後100年記念シンポジウム

寒地稲作を成し遂げた中山久蔵の没後100年を記念し、その功績を辿ります

- 日時 9月23日(月・祝) 10時～12時
- 場所 芸術文化ホール2階 活動室1・2 (北広島市中央6-2-1)
- 講演
 - ・「北海道稲作と中山久蔵」 郡司 美枝 氏 (酪農学園大学非常勤講師)
 - ・「中山久蔵蝦夷地開墾50年の足跡」 村井 明 氏 (中山久蔵を顕彰する会)
 - ・「明治天皇の北海道巡幸と島松駅逋所」 打越 孝明 氏 (明治神宮国際神道文化研究所 主任研究員)
- 定員 100名
- 入場料 無料

旧島松駅逋所ライトアップ～秋編～

光と紅葉に彩られた旧島松駅逋所の幻想的な光景をぜひご覧ください

- 期間 10月12日(土)～10月22日(火・祝)
- 点灯時間 16時30分～20時(17時からは駅逋所内部を無料で見学できます)
※10時～17時まででは有料にて開館
- 場所 旧島松駅逋所(北広島市島松1-1)

「中山久蔵翁没後100年展」展示解説& 旧島松駅逋所ライトアップバスツアー

知新の駅学芸員によるミニ企画展の解説& 駅逋所の解説・ライトアップが楽しめる贅沢なバスツアー

- 日時 10月14日(月・祝) 16時30分～18時20分
- 集合場所 夢プラザ・北広島駅西口・広葉交流センターのいずれか希望の場所 (行き・帰りともにバスで送迎)
- 定員 30名 ○ 参加料 無料
- 申込期間 9月15日～10月11日

